



埼玉ワイズメンズ クラブ

ブリテン2月号 強調月間：TOF



- ・国際会長 Henry Grindheim
主題： Friendship across the borders
(国境なき友情)
- アジア会長 Tung Ming Hsiao
主題： Respect Y's Movement
(ワイズ運動を尊重しよう)
- 東日本区理事 栗本治郎
主題： 広げよう ワイズの仲間
- 関東東部部部长 長尾昌男
主題：義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう
- 埼玉クラブ会長 上松寛茂
スローガン： 着実に前進を
- ・YMCA を軸に世界的視野に立った歩みをしていこう
- ・YMCA へのさらなる貢献策を探ろう
- ・CS 活動に知恵を出し、メンバーも増やして新たな発展をしよう

埼玉ワイズ 2018年2月 埼玉クラブ定例会
日時：2018年2月26日(月) 18:00~20:30
場所：浦和 小峰ビル1F

司会：小林道明メン
聖書：衣笠輝夫メン

- ・開会、点鐘 上松寛茂メン
- ・聖書朗読と祈り：衣笠輝夫メン
- ・ワイズ方針とワイズ歌
- ・検討 ワイズの運営について意見交換
特にクラブ会費等について
- ・埼玉YMCAより 小谷総主事
- ・今後の日程確認

2月聖句

「主がお入り用なのです」

マルコ11:3b

子ろばが用いられました。イエスがエルサレムに入場する時、イエスを乗せて入場しました。馬でもなく、牛でもありませんでした。力も弱く背も高くない子ろばが用いられました。持っている賜物の優劣ではなく、どんな賜物であってもイエスは用いられます。
衣笠輝夫

1月22日定例会は降雪のため中止

2017-2018年度 埼玉クラブ

(会員総数 7名)

会長：上松寛茂/副会長：衣笠輝夫/会計：小林道明/書記：水無瀬隆造/ブリテン：水無瀬・上松/EMC：上松寛茂/ファンド：小峰理孝三浦雄二 /担当主事：小谷全人

1月定例会	ニコニコ	備考
名		
ゲスト		
計名		

< ワ イ ズ の 学 び >

OTOF=Time of Fast.

「断食の時」ともい、世界の飢餓に苦しむ人々を支援するため、ある月のクラブ例会の食事を抜きにして、その分の金額を献金として国際が集めて、その年度に定めた支援目標に達する奉仕をする活動。途上国で民生向上の為苦闘しているYMCAが、世界YMCA同盟を通じて給付を申請する。これをTOFESC(評価、選定委員会)で審議し国際会議で支援先、給付先を決める。

☆<2月HAPPY BIRTHDAY>

○三浦雄二メン (1956・2・13)

○小谷全人Y総主事 (1976・2・19)

心からお祝い申し上げます。今後ご健康にご留意の上、更なるご活躍を祈念致します。

2月2日(金)「わいわいPS教室」

標記催しは、同日PM1:30~3:00に亘り、埼玉Yうらわセンター会議室にて開催されました。当日はメンバー各位多忙の中、上松、水無頼各メンが集いました。何時もの講師衣笠メンは、都合により欠席で残念でしたが、両名でアウトトラックエクスペローラの各種機能操、写真の整理の具体的方法について実行しました。人数が少ない会合でしたが各人の問題点が解決出来、大変有意義な「PS教室」を持つ事が出来ました。

◇当日の出席:<上松、水無頼各メン 2名>
(水無頼記)

2月9日(金) 2月「心のふるさと歌声集会」

標記催しは、同日PM1:30~3:00に亘り、埼玉YMCAうらわセンター会議室にて開催されました。当日は連日の寒、折参加人員が心配されましたが、当日は何と3名の新参加者、奈良さん、藤原さん、片桐さんが参加され参加者27名で持ちました。会議室も後5名ぐらいで一杯の状況と成り嬉しい悲鳴で有ります。

又本年12月で100回目を迎えるとの事で何か記念のイベントを今から企画しようとの提案が有りました。当「歌声集会」は、2010年7月よりスタートし、しばらくは、参加者が7~10名の集会でしたが、いつの間にか20名以上の参加者が集う「歌声集会」と成りました。地域ご差す活動として拡大している事に大変嬉しく思います。この背後には、東京より当初から遠路来崎頂く大室さんの奏楽奉仕、そして司会進行者として本集會に情熱を持って奉仕される衣笠メンの働きが多めで有ります。今月も、楽しく、厳しく指導頂く大室さんの伴奏奉仕、そして司会進行は、明朗、快活、且つ博識の衣笠メンにより楽しく進行されました。又当「歌声集会」の目玉企画、壺屋会員による「手のひらを太陽に」を手話付きで歌い、参加者もかなり手話に成れて楽しく歌えました。当日歌った曲は次の17曲です。

- ① ドレミの歌
- ② 浜辺の歌
- ③ 冬の星座
- ④ 母さんの歌
- ⑤ りんごのひとりごと
- ⑧ 思い出のアルバム
- ⑨ 鉄道唱歌
- ⑩ 手のひらを太陽に。(壺屋会員手話指導)
- ⑪ 仰げば尊し
- ⑫ 月光仮面
- ⑬ 赤堂鈴之助
- ⑭ いつでも夢を。

⑮ 希望 ⑯ 忘れ名草をあなたに ⑰ 古城。以上17曲です。

○尚、当日浅野さんの奥様より次の連絡が有りました。

- 1、5月8日(火)~9日(水)に実施する「草津温泉移動歌声集会」の申し込み受け付けは2月28日迄とさせていただきます。予約申し込みの都合が有りますのでご了承下さい。
- 2、参加希望者は、予約金20,000円が必要ですが、本日予約申し込みを頂き、予約金は後日でも結構です。又お電話連絡でも結構です。
- 3、尚、出発前5月1日過ぎのキャンセルは、解約金が発生する点ご承知下さい。 以上

◇当日の出席:<衣笠、水無頼、各メン。 2名>
(水無頼記)

2月17日(土) 4部合同EMCシンポジウム

標記催しは、同日PM1:30~4:30に亘り東京YMCA山手センター会議室にて開催されました。今回で2回目ですが、EMCはクラブ存続の永遠の課題であります。東新部において、クラブ数の状況に危機感を持ち、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部、東新部の4部の各クラブに声を掛け4部合同のEMCシンポジウムの開催と成りました。当日は発起人東新部伊藤部長、東新部エクステンション太田委員長より次の報告が有りました。II部は、各部より入会2年以内の会員よりのパネルディスカッションが有りました。

I、部 ○東新部伊藤部長挨拶報告。(東新部1997~2017年迄のクラブ員数の推移資料作製配布。)『東新部は1997年に177名のメンバーが在籍して居ました。それが2009年から年々減少し2016年90名の在籍と成りました。クラブ数も14クラブから6クラブと成り、8クラブ解散。(東京目黒、Tife、東京南、新島、東京銀座、東京芝白金、東京町田、信越妙高。)これは大変な事です。「なぜ増えないのか」、「どうすれば良いのか」、「どう変われば良いのか」。「私達が変わればワイズは変わる」を信じて共に発展的な論議をしたいと思ひます。』

○東新部エクステンション太田委員長報告。

『クラブ減少因は高齢化による減少が大きな要因です。しかしこれよりも新加入者が無いのは、魅力あるクラブ作りをする事です。魅力ある活動の呼び掛けに新しいクラブが出来ると信じ行動して居ます。①まちだ地域に新クラブ。②東京YMCAの本部と成る「新宿」に新クラブ。③裏日本「新島」に新クラブを作る事により東北地方への拡大が望める。展望を持って、あらゆるネットワークを動員して人を集めクラブ作

りを推進したい。』

II、パネリストによる「発題」と「参加者」ディスカッション。

○関東東部：所沢クラブ渋谷メン。

「私は、2010年に土佐堀クラブに入会しましたが、転勤で疎遠となり2014年所沢クラブに再入会しました。私は牧師でありますが、ワイズの活動が指示された物でなく、ワズメンとして一番感じる事は、ワイズの活動がボランティアで有る点が素晴らしいと思って居ます。」

○東新部：東京多摩南クラブ石田メン。

「2016年ワイズに入会。ワイズに入会しワイズが直面している問題を分析しました。①会員高齢化の問題 ②会員長期減少化の問題 ③新会員の入会が少ない問題。この現状に、ワイズの根幹で課わる問題として、問題を解決する中核機能と、継続的な組織運営が無い。持ち回りによる組織運営の限界が明らかに出て居る。又EMCとして大切な点は、直接型にして、外向きのボランティア活動が大切。その事が会員増強のはずみと成ると思います。」

○あずさ部：東京武蔵多摩クラブ大輪メン。

「2015年入会。ワイズに入会して感じた事は、①区大会、部会が発展的でない。②グループ交流が多いが老人会的。③地域の活動に取り組む中、YMCAの支援がどこまで出来るのか検討すべき点がある。これ等の点を十分検討すべきと思います。」

○湘南・沖繩部横兵古賀メン。

「2015年入会。教会員の東新部伊藤部長より進められてワイズを知った。平和に向かって作っていかうとする、YMCA運動に興味を落ちました。今子供達も平安を求めて居ます。互いに思い合い、語り合うワイズ活動は素晴らしいと思って居ます。」

以上それぞれの入会2年迄のパネラーが意見を述べられた。大変参考にするべき意見が多く有った。

III、各部長の一言。関東東部長尾部長、あずさ部大野部長、湘南・沖繩部金子部長、東新部伊藤部長、特別参加富士山部大川部長。

「各部長がそれぞれ意見を述べられた中、ワイズとクリスチャニティとの関係について付いての論議で有ります。近時会員増強が進まない事について、YMCAがクリスチャン団体と言うだけで入会を断られる例が有ります。例会でも「聖書」、「祈り」をしないクラブも有ります。この発言が部長を務めている人から出る事は全く「YMCA」、の成り立ちの歴史が解って居ない人では無いかと思われました。そもそも「YMCA」がクリスチャンの「祈り」の活動により出来た運動体で有ります。又「ワイズメンズクラブ」も「YMCA」を、信者、未信者を問わず「あらゆる点で支援したいと思う」

人々の集まりにより活動してきた団体で有ります。

従ってキリスト教と全く関係のない人でもその思いが共有できれば、誰でも参加出来ます。昨今NPO法人の活動も増えて居ます。しかもYMCA、ワイズメンズクラブ、はCの無い活動は他のNPO法人と違う独自性が無く成ります。従って少なくとも「ワイズメンズクラブ」は、楽しいだけでなくキリスト教精神に共鳴する人々が集う集団で有ります。従いまして「御言葉」、「祈り」を失っていく歩みは、力を失って行く団体と成ると思います。久し振りに、パネラー各位のご意見、各部長のご意見を聞けて良い機会と成る、4部合同部会で有りました。以上

(水無頼記)

《3月以降のワイズ・YMCA予定》

- Y：3月1日(木)：Y早天礼拝。AM7:00～。うらわY。
3月2日(金)：「わいわいPS研修」。PM1:30～。うらわY会議室。
3月3日(土)：東日本区次期役員、会長研修会。東山荘。
4日(日)一泊二日で実施。(当クラブ上松、衣笠各メンが出席。)
3月9日(金)：「心のふるさと歌声集会」：PM1:30～。うらわYセンター会議室。
Y：(同日「埼玉Y常儀委員会」。PM6:30～。うらわYセンター会議室。)
Y：3月22日(木)：「埼玉Y常議委員会」。PM6:30～。うらわYセンター会議室。
3月26日(月)：3月「ワイズ定例会」：PM6:00～。うらわ小峰ビル会議室。
○Y：4月2日(月)：Y早天礼拝。AM7:00～。うらわY。
4月6日(金)：「わいわいPS研修」。PM1:30～。うらわY会議室。
4月14日(土)：所沢クラブ主催第3回「狭山ウオーキング」：集合入音階西口。：集合：AM10。PM12終了。二次会1,500円で開催。
4月21日(土)：「第3回評議会」。PM1:30～。東陽町Yセンター。
4月23日(月)：4月「ワイズ定例会」。PM6:00～。うらわ小峰ビル会議室。
☆< 5月8日(火)～9日(水)「心のふるさと歌声集会草津移動例会」：出発集合：AM9:00大宮駅集合。大宮発9:12発8番線高崎より先頭車両に乗車。詳細案内済み。>
☆< 6月2日(土)～3日(日)第21回「東日本区大会」：於る：

沼津市「プラサヴェルデ」会館：受付PM1：30～。

○参加受付：4月30日（月）迄、各メンバー送付があった、
申込書にて「FAX」及び「送金」。

（水無頼記）



メモ